

区民フェスティバル

鶴見区では、毎年、春(三ツ池公園(文化・環境)フェスティバル)・夏(鶴見川サマーフェスティバル)・秋(つるみ臨海フェスティバル)の3回、区民フェスティバルを開催しています。それぞれのフェスティバルは、会場周辺の地区連合町内会や地元企業により組織された実行委員会の企画運営により、開催されています。

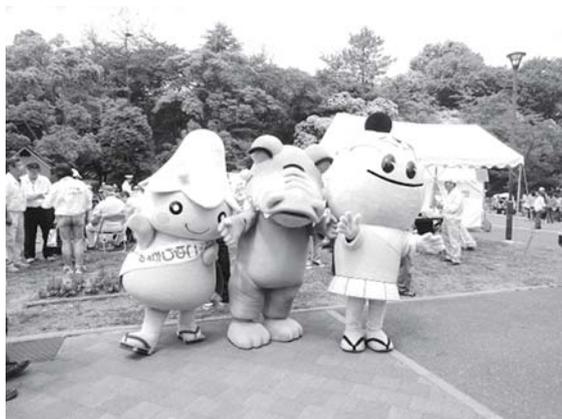
三ツ池公園(文化・環境)フェスティバル

多数の区民ボランティア参加のもと、ステージでの学校・活動団体の発表や、フリーマーケット、中学生ボランティアによる牛乳パックの回収などを通じて、「文化と環境」に関心を持ち、積極的に理解することを目的に開催しました。

また、鶴見区の友好交流都市である、福島県西会津町・棚倉町をはじめとする東北被災地県からも出店があり、特産物の販売や都市PRが行われました。

会場 県立三ツ池公園

日時 平成26年5月17日(土)



西会津町「こゆりちゃん」、鶴見区「ワックん」、棚倉町「たなちゃん」

鶴見川サマーフェスティバル



夏の夜空を彩る花火

区民の“ふるさと意識”を醸成するとともに、住民相互の連帯と親睦を深めることを目的に開催しました。

川のイベント(Eボート体験、クルーズ)、模擬店・PRブース、鶴見川コンサート、鶴見川花火大会など、1日中楽しめるイベントとなっています。

特に、夏の夜空を彩る約1,400発の花火は、鶴見川の夏の風物詩として、区民の皆様と親しまれています。

また、多数の区民ボランティアに支えられ、無事に開催することができました。

会場 鶴見川および佃野公園周辺 **日時** 平成26年8月23日(土)

つるみ臨海フェスティバル

「鶴見大好き 私のふるさとーみんなで創ろう つるみ臨海部」をテーマとして、臨海部に親しみながら誰もが楽しめるふれあいの場を提供し、子どもから高齢者まで、安心して暮らしていけるあたたかな地域づくりを目指して、開催しました。

ステージでは、地元小中学生や団体による器楽演奏やダンス等が披露され、出店ブースでは、大分県佐伯市鶴見から「すしトラック」がやってきました。その他、横浜見聞伝スター☆ジャンによるショーが行われたほか移動動物園によるポニー乗馬体験、動物とのふれあいコーナーが設けられ、会場は大いに賑わいました。



小学生によるステージイベント(エイサー)

会場 入船公園

日時 平成26年10月18日(土)



上記、3つの区民フェスティバル以外にも、区内ではさまざまなお祭りやイベントが行われています!